



2025 年 5 月 13 日

各 位

会社名 株式会社ニチレイ
代表者名 代表取締役社長 大櫛 顕也
(コード番号 2871_東証プライム)

ニチレイグループ中期経営計画「Compass×Growth 2027」について

株式会社ニチレイ（代表取締役社長：大櫛顕也）は、2025 年度から 2027 年度までの 3 年間を対象とするグループ中期経営計画「Compass×Growth 2027」を策定しました。本計画では、新長期経営目標「N-FIT（Nichirei Future Innovative Tactics）2035」の実現に向けて、収益力の強化と資本効率の向上を目指してまいります。

I. 前中期経営計画「Compass Rose 2024」（2022 年度～2024 年度）の振り返り

「Compass Rose 2024」では、社会的価値と経済的価値の向上を目指し、「主力事業の成長と低収益事業の改善」「投下資本利益率（ROIC）に基づく事業ポートフォリオ管理」「新たな価値の創造」「ESG 対応の強化」に取り組みました。

加工食品事業では、戦略カテゴリーへの集中や高付加価値商品の展開に加え、コスト上昇に対する価格改定により、収益を拡大させました。また、低温物流事業においては、トラックドライバー2024 年問題などを踏まえた基盤整備を進めるとともに、海外への積極的な投資を実施しました。水産・畜産事業では、構造改革の実行により課題であった収益性や資本効率の改善を図りました。

その結果、グループ全体の売上高、営業利益は過去最高となり、ROIC も当初計画を上回ることでできました。

	2024 年度実績	増減 (対 当初計画)
売上高	7,021 億円	421 億円
うち海外売上高	1,658 億円	358 億円
営業利益	383 億円	13 億円
親会社株主に帰属する当期純利益	247 億円	2 億円
EBITDA	626 億円	△24 億円
設備投資額（3 カ年累計）	962 億円	△238 億円
ROIC	7.4%	0.4 ポイント

今後もコストの上昇など厳しい事業環境が見込まれるなか、競争優位のある領域への集中と各事業の強みを活かしたグループシナジーの発揮による収益力の強化や、更なる成長に向けた海外事業の拡大が課題と捉えております。

II. 新中期経営計画「Compass×Growth 2027」（2025 年度～2027 年度）の概要

1. グループ中期経営戦略

ー収益力の強化と資本効率の向上ー

1. 競争優位領域の深掘とグループシナジーの発揮

- ・チキン加工品・米飯類／冷凍食品物流プラットフォーム
- ・食品事業統合

2. 地域別戦略にもとづく海外事業拡大

- ・欧州、ASEAN、北米

3. 人的資本経営の推進とグローバルガバナンス等の構築

- ・人財の確保・育成／エンゲージメント
- ・地域統括会社新設

「Compass×Growth 2027」には、前中期経営計画「Compass Rose 2024」で取り組んできた社会的価値と経済的価値の向上とともに、新長期経営目標「N-FIT 2035」の実現へ向け、ニチレイグループが社会にとって不可欠な存在として成長を遂げていくための想いが込められています。

2. 新中期経営計画のグループ連結目標数値

	目標	増減（対 2024 年度）
売上高	8,000 億円	979 億円
海外売上高比率	30%	6.4 ポイント
営業利益	560 億円	177 億円
親会社株主に帰属する当期純利益	380 億円	133 億円
EPS	151.7 円	54.3 円
EBITDA	835 億円	209 億円
ROIC	8%以上	－
ROE	10%以上	－

3. 財務戦略

営業キャッシュ・フローと負債調達で得た資金は、企業価値の維持・向上のためのオーガニック成長、株主還元、インオーガニック成長の順に振り向けます。株主還元については、株主価値の最大化のため、「連結自己資本配当率（DOE）4.0%を下限とする累進配当」を実施するとともに、機動的な株主還元の手段として、資本効率や市場環境などを考慮のうえ自己株式の取得を実施します。D/E レシオは、財務健全性や資本効率性の観点から 0.5 倍を目安にしていますが、インオーガニック成長のための戦略投資の必要が生じた場合にはレバレッジを掛け負債を有効活用していきます。

4. セグメント別の目標数値と戦略

<目標数値>

セグメント	売上高	営業利益
食品事業	4,450 億円	287 億円
うち加工食品事業	3,650 億円	263 億円
うち水産事業	380 億円	13 億円
うち畜産事業	453 億円	12 億円
うち調整額	△33 億円	0 億円
低温物流事業	3,120 億円	226 億円
不動産事業	50 億円	20 億円
その他	583 億円	46 億円
調整額	△202 億円	△19 億円
合計	8,000 億円	560 億円

<事業別戦略>

食品事業（加工食品事業、水産・畜産事業）
➤加工食品事業と水産・畜産事業の統合によるグループシナジー発揮に向けた調達・販売機能の体制構築を加速
➤【国内】戦略カテゴリーへの資源集中と業態別販売構成の見直し
➤【海外】既存事業の基盤強化とインオーガニック成長機会の創出
低温物流事業
➤【国内】次世代に向けた事業基盤整備と収益力強化
➤【海外】欧州事業の持続的な成長と ASEAN 事業の飛躍に向けた整備
その他事業（バイオサイエンス事業）
➤成長領域である分子診断薬事業における試薬の開発強化とグローバルでの販売拡大
➤感染症抗原検査キットの製品競争力の強化と安定供給のための生産体制整備

詳細は、「2025 年 3 月期 通期決算・ニチレイグループ中期経営計画『Compass×Growth 2027』説明会資料」をご参照ください。

【本件の問い合わせ】

株式会社ニチレイ 広報 I R 部

Web ページからのお問い合わせ：<https://www.nichirei.co.jp/inquire>

（メディアの皆様） 広報グループ／03-3248-2235

（機関投資家の皆様） I R グループ／03-3248-2113

以 上